

名前	
----	--

1 次の表は、火成岩のつくりを示したものである。()の中に当てはまる言葉を書きなさい。また、()の中に言葉がある場合は、当てはまるものに○を付けなさい。

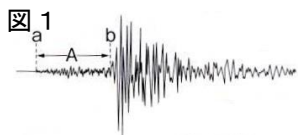
種類	でき方	つくり
()	()が、(地下深く、地表や地表近く)で(急に、ゆっくり)冷え固まってできる。	細かい粒でできた石基の中に、()が散らばっている。このようなつくりを()という。
深成岩	()が、(地下深く、地表や地表近く)で(急に、ゆっくり)冷え固まってできる。	全て大きな結晶でできている。このようなつくりを()という。

2 主な火成岩と含まれる鉱物の割合についての表である。次の問いに答えなさい。

火山岩	(a) 玄武岩	(e)	(c) 流紋岩
深成岩	(d)	(b) 閃緑岩	(f)
色	← 黒っぽい 白っぽい →		
含まれる鉱物の割合			

- (1) a, b, cは、岩石のふりがなを書きなさい。
 解答： a _____, b _____, c _____
- (2) d, e, fは、当てはまる岩石名を書きなさい。
 解答： d _____, e _____, f _____
- (3) hは何か書きなさい。
 解答： h _____
- (4) 次の鉱物のうち、無色鉱物はどれか、○をつけなさい。
黒雲母, 長石, 輝石, カンラン石, 角閃石, 石英
- (5) ()の中の当てはまるものに、○をつけなさい。
 無色鉱物が多く含む火山灰は、マグマのねばりけが(強い、弱い)ので、噴火の様子は、(おだやかである、はげしい)から、(昭和神山、三原山)のような形の火山になる。

3 図1は、ある観測地点での地震計による地震の記録である。



- (1) この観測地点でP波が到着した時刻は、a, bどちらか、選びなさい。
 解答： _____
- (2) 図1のAの範囲に記録されている小さなゆれの名称を答えなさい。
 解答： _____
- (3) マグニチュードと震度の違いが分かるように、簡単に説明しなさい。

解答欄

名前	解答
----	----

1 次の表は、火成岩のつくりを示したものである。()の中に当てはまる言葉を書きなさい。また、()の中に言葉がある場合は、当てはまるものに○を付けなさい。

種類	でき方	つくり
(火山岩)	(マグマ)が、(地下深く、地表や地表近く)で(急)に、ゆっくり冷えて固まってできる。	細かい粒でできた石基の中に、(斑晶)が散らばっている。このようなつくりを(斑状組織)という。
深成岩	(マグマ)が、(地下深く、地表や地表近く)で(急に、ゆ)っくり冷えて固まってできる。	全て大きな結晶でできている。このようなつくりを(等粒状組織)という。

2 主な火成岩と含まれる鉱物の割合についての表である。次の問いに答えなさい。

火山岩	(a) 玄武岩	(e)	(c) 流紋岩
深成岩	(d)	(b) 閃緑岩	(f)
色	← 黒っぽい 白っぽい →		
含まれる鉱物の割合			

(1) a, b, cは、岩石のふりがなを書きなさい。 その他の鉱物

解答： a げんぶがん , b せんりょくがん , c りゅうもんがん

(2) d, e, fは、当てはまる岩石名を書きなさい。

解答： d はんれい岩 , e 安山岩 , f 花こう岩

(3) 無色鉱物に対して、(h)は、白っぽい。hは何か書きなさい。

解答： h 有色鉱物

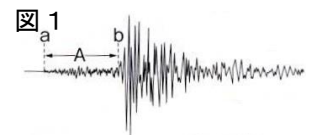
(4) 次の鉱物のうち、無色鉱物はどれか、○をつけなさい。

黒雲母, 石英, 輝石, カンラン石, 角閃石, 石英

(5) ()の中の当てはまるものに、○をつけなさい。

無色鉱物が多く含む火山灰は、マグマのねばりけが(強)い、(弱)い)ので、噴火の様子は、(おだやかである、はげしい)から、(昭和~~新~~山、三原山)のような形の火山になる。

3 図1は、ある観測地点での地震計による地震の記録である。



(1) この観測地点でP波が到着した時刻は、a, bどちらか、選びなさい。 解答： a

(2) 図1のAの範囲に記録されている小さなゆれの名称を答えなさい。

解答： 初期微動

(3) マグニチュードと震度の違いが分かるように、簡単に説明しなさい。

地震の規模の大きさをマグニチュードで表し、地震によって異なる。地震によるゆれの大きさを震度で表し、観測地点によって異なる。

1 正答率

全て自作問題であるため、正答率のデータはない。

2 解答

番号	解 答			採点の仕方
1	種類	でき方	つくり	種類，でき方，つくりそれぞれを完答とする。
	(火山岩)	(マグマ)が，(地下深く，地表や地表近く)で(急に，ゆっくり)冷え固まることができる。	細かい粒でできた石基の中に，(斑晶)が散らばっている。このようなつくりを(斑状組織)という。	
	深成岩	(マグマ)が，(地下深く，地表や地表近く)で(急に，ゆっくり)冷え固まることができる。	全て大きな結晶でできている。このようなつくりを(等粒状組織)という。	
2	(1)	a, げんぶがん b, せんりょくがん c, りゅうもんがん		完答
	(2)	d, はんれい岩 e, 安山岩 f, 花こう岩		完答
	(3)	有色鉱物		
	(4)	黒雲母, 長石, 輝石, カンラン石, 角閃石, 石英		完答
	(5)	無色鉱物が多く含む火山灰は，マグマのねばりけが(強い，弱い)ので，噴火の様子は，(おだやかである，はげしい)から，(昭和山，三原山)のような形の火山になる。		完答
3	(1)	a		
	(2)	初期微動		
	(3)	(例) 地震の規模の大きさをマグニチュードで表し，地震によって異なる。地震によるゆれの大きさを震度で表し，観測地点によって異なる。		違いが分かり，震度やマグニチュードを表しているのかが分かること。